

患者の皆様へ

2018年10月1日
小児科

現在、小児科では、1型糖尿病初発時における予後予測指標に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では1型糖尿病患者さんの診療情報を利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「1型糖尿病初発時における予後診断指標の確立」

2. 研究の意義・目的

「1型糖尿病初発時の身体所見や検査されたデータを解析し、その後のインスリン自己分泌能やインスリン必要量、血糖管理指標と照らし合わせ、最もよく今後の血糖管理予後を反映する指標を確立することを目的とする。」

3. 研究の方法

「昭和53年3月1日から平成30年10月1日の間において、身体所見、血糖値、血中インスリン値、血中および尿中Cペプチド値（グルカゴン負荷試験における血中Cペプチド値）、血中ケトン値、尿中ケトン値、HbA1c値、グリコアルブミン値、プロインスリン値、甲状腺ホルモン関連検査値、血液ガス分析、その他の血液生化学検査値、インスリンの種類、インスリン使用量、低血糖頻度、ケトアシドースの発生頻度を用いて、予後の解析を行う。」

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院小児病態学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院小児科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院小児科

医師 高谷具純

043 (222) 7171 内線6913 (小児科受付)